

ハウス内温度上昇を抑制する
遮熱POフィルム(塗布品)

りょう

エコクール涼

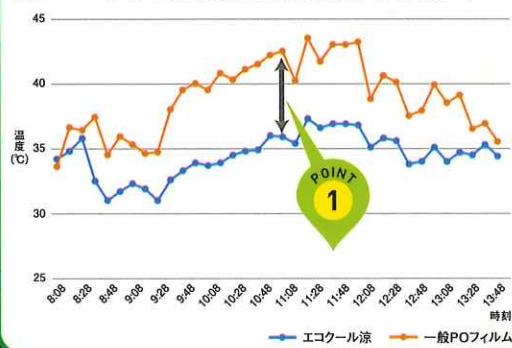
特殊熱線吸収剤配合

POINT
1

ハウス内 温度上昇を抑制

一般POフィルムと比較し、日中気温で約2~6°Cの抑制を実現

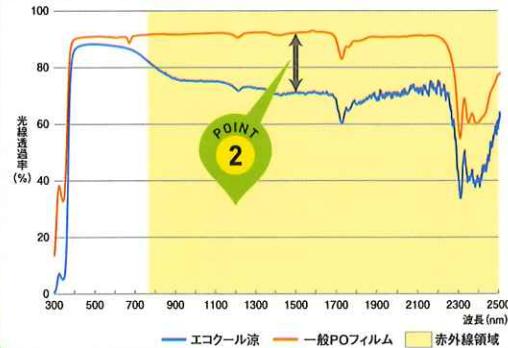
■イチゴハウスによる温度比較実験(2024/8/19 自社調べ)

POINT
2

約20%の 赤外線をカット

熱線といわれる赤外線領域で優れた遮熱性を実現

■遮熱チャート比較表



着果不良・奇形・萎れなどの
高温障害を軽減！

1箱(10本入)で 面積10アール 約3ヶ月分

販売単位(箱)



× 10本入り

1ケース(20箱入り)



本体樹脂内にガラスのアンプルが入っています。

ポキッと数回折り曲げ2~3回上下させてください (成分が拡散し始めます)。匂いの成分が空気より重いため生長点よりやや上部 (20cm程度)

に置くほうが効果的です。

風の動きがあるような場所 (風上) に設置してください。

10アールに10本 (1箱) が基本です。

© Copyright WATANABE PIPE CO.,LTD. All rights reserved

【特徴】

緑の香り (植物由来成分2-ヘキセナール) が植物に作用し
葉からの蒸散を促進し、作物に高温耐性がつく。

これは2019年農芸化学技術賞を受賞した技術を製品化したものです。

受賞 農芸化学会より 2019年度 農芸化学技術賞

*公益社団法人日本農芸化学会 (バイオサイエンス分野で国内最大級の学会)

本受賞は神戸大学との植物の高温耐性に関する共同研究、および
緑の香りによる初のバイオスティミュレントの製品化が評価されました。



農芸化学技術賞は、農芸化学分野において
注目すべき技術的業績をあげた技術・商品に
与えられる賞。(1968年より表彰開始)
農芸分野での受賞は2008年以来11年ぶり。

東京農業大学百周年記念講堂で行われた
2019年3月25日の受賞講演の様子▶



アツミノリ とは

紫根の抽出液などを配合した環境ストレス（高温、乾燥など）による農作物の生理障害の緩和が期待できるバイオスティミュラント剤です。

特に暑さ対策に効果的！



シコン（紫根）



アツミノリ によるストレス耐性アップの仕組み

アツミノリの散布により、熱ショックタンパク質(HSP)を発現する遺伝子がスタンバイ。
暑くなると熱ショックタンパク質 (HSP) が登場！



熱ショックタンパク質
HSP:Heat Shock Protein とは

細胞がストレスにさらされた際に発現して、細胞を保護するタンパク質の一群。

